



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月10日

上場会社名 兼房株式会社 上場取引所 東 名
コード番号 5984 URL <https://www.kanefusa.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 磯谷 岳摩
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 佐築 賢治 TEL 0587-95-2821
定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月27日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	20,080	△4.9	1,054	△26.8	1,444	△13.1	886	△30.6
2023年3月期	21,119	7.4	1,440	△18.9	1,663	△14.0	1,276	△5.2

（注）包括利益 2024年3月期 1,422百万円（△37.1%） 2023年3月期 2,259百万円（12.3%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	63.77	—	3.2	4.2	5.3
2023年3月期	91.84	—	4.8	5.1	6.8

（参考）持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	34,769	28,431	81.8	2,045.46
2023年3月期	33,865	27,399	80.9	1,971.13

（参考）自己資本 2024年3月期 28,431百万円 2023年3月期 27,399百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,430	△2,456	△548	5,542
2023年3月期	2,223	△2,281	△500	6,835

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	7.50	—	20.50	28.00	389	30.5	1.5
2024年3月期	—	7.50	—	15.00	22.50	312	35.3	1.1
2025年3月期（予想）	—	7.50	—	28.00	35.50		35.2	

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	9.6	1,300	23.3	1,200	△16.9	1,400	57.9	100.72

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：有
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(注)詳細は、添付資料P.12「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2024年3月期	14,310,000株	2023年3月期	14,310,000株
2024年3月期	409,962株	2023年3月期	409,812株
2024年3月期	13,900,121株	2023年3月期	13,900,257株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	15,152	△10.7	489	△51.5	1,178	△27.3	858	△38.6
2023年3月期	16,977	5.0	1,009	6.0	1,621	△5.1	1,399	11.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	61.78	—
2023年3月期	100.66	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	29,454	23,701	80.5	1,705.12
2023年3月期	28,622	23,165	80.9	1,666.55

(参考) 自己資本 2024年3月期 23,701百万円 2023年3月期 23,165百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、不安定な世界情勢の中でも米国は堅調な景気を維持し、金融の引き締めが長期化している一方で、欧州ではエネルギー供給への懸念や長引く物価高などにより景気は足踏みしております。また、アジア圏の景気動向は、中国の減速等により全体では下押し圧力が強まりましたが、インドなど堅調に推移した国もありました。わが国経済は、大企業を中心に価格転嫁の進展や所得環境の改善を背景に景況感が改善している一方で、深刻化する人手不足への懸念や円安の進行などにより景気の先行きは不透明なものとなっております。

このような状況の下、当社グループは市場の変化に合わせて、技術開発力と課題解決力を駆使し、国内の非住宅関連市場の開拓やグローバル市場での商品提供を強化するなど、戦略的な製品開発、生産、営業活動を展開しましたが、当期の売上・利益ともに前年同期を下回る結果となりました。国内における売上は、住宅関連刃物、非住宅関連刃物ともに前期から減少しました。また、海外での売上は、米国向けを中心に増加しましたが、欧州およびアジア向けは減少し、当連結会計年度の売上高は200億8千万円（前年同期比4.9%減）となりました。

利益面につきましては、中国およびベトナムでの売上原価率が悪化したため、営業利益は10億5千4百万円（前年同期比26.8%減）となりました。営業外収益として為替差益を4億7百万円計上したことから経常利益は14億4千4百万円（前年同期比13.1%減）となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は8億8千6百万円（前年同期比30.6%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

国内向けでは、住宅関連刃物、非住宅関連刃物ともに減少し、海外向けでは自動車関連刃物および木工関連刃物が減少したことから、売上高は151億5千2百万円（前年同期比10.7%減）、営業利益は4億8千9百万円（前年同期比51.5%減）となりました。

② インドネシア

木工関連刃物および製紙関連刃物が減少したことから、売上高は36億6千9百万円（前年同期比12.9%減）、営業利益は2億1百万円（前年同期比53.8%減）となりました。

③ 米国

自動車関連刃物および鋼管関連刃物が増加したことから、売上高は22億7千4百万円（前年同期比20.2%増）、営業利益は1億8千3百万円（前年同期比36.3%増）となりました。

④ 欧州

自動車関連刃物および鋼管関連刃物が減少したことから、売上高は21億7千3百万円（前年同期比9.9%減）、展示会への出展費用がかさんだことから営業損失は8百万円（前年同期は1億4千4百万円の営業利益）となりました。

⑤ 中国

中国国内における経営環境の悪化により、売上高は16億2千万円（前年同期比13.5%減）、営業損失は2億5千6百万円（前年同期は1千1百万円の営業利益）となりました。

⑥ ブラジル

自動車関連刃物および木工関連刃物が増加したことから、売上高は7億3千2百万円（前年同期比17.1%増）、営業利益は1億9百万円（前年同期比12.2%増）となりました。

⑦ ベトナム

木工関連刃物などが減少したことから、売上高は8億2千7百万円（前年同期比6.8%減）、営業損失は7千3百万円（前年同期は6千1百万円の営業利益）となりました。

なお、セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は182億5千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億3千8百万円減少いたしました。これは主に原材料及び貯蔵品が7億9千6百万円増加し、商品及び製品が1億8千2百万円増加したものの、現金及び預金が12億9千3百万円減少したことによるものであります。固定資産は165億1千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億4千2百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が12億7千7百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、347億6千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億4百万円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は43億5千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億5千5百万円減少いたしました。これは主に流動負債その他が3千5百万円増加したものの、未払金が2億7千1百万円減少し、未払法人税等が1億1千8百万円減少したことによるものであります。固定負債は19億8千万円となり、前連結会計年度末に比べ1億2千7百万円増加いたしました。これは主に、繰延税金負債が1億4千2百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、63億3千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億2千8百万円減少いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は284億3千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億3千2百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が4億9千7百万円増加し、為替換算調整勘定が4億8千2百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は81.8%（前連結会計年度末は80.9%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ12億9千3百万円減少し、当連結会計年度末には55億4千2百万円（前年同期比18.9%減）となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は14億3千万円（前年同期比35.7%減）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益14億6千3百万円、減価償却費17億1千1百万円、売上債権の減少額4億8千8百万円であります。支出の主な内訳は、棚卸資産の増加額7億2千7百万円、仕入債務の減少額2億3千2百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は24億5千6百万円（前年同期比7.7%増）となりました。これは、主として有形固定資産の取得による支出24億5千5百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は5億4千8百万円（前年同期比9.6%増）となりました。これは、主として配当金の支払額3億8千9百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の経済見通しにつきましては、人手不足の深刻化を背景に高い賃上げ率となり、大企業を中心に実質賃金の改善が進んでおります。また、業績改善により企業の投資意欲の強さも維持され、設備投資は底堅く推移するなど、内需を中心に景気は緩やかな回復が見込まれます。

このような状況の中で、当社グループは引き続き海外生産の増強、グローバル市場での販売拡大を図るとともに、国内においても主に非住宅関連市場の販売拡大に注力いたします。

次期の連結業績見通しにつきましては、為替レートを1米ドル＝150円、1ユーロ＝160円の想定のもと、売上高は220億円（前年同期比9.6%増）、営業利益は13億円（前年同期比23.3%増）、経常利益は12億円（前年同期比16.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は14億円（前年同期比57.9%増）を想定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく連結財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,835,700	5,542,595
受取手形	674,622	390,150
電子記録債権	913,631	941,246
売掛金	3,061,791	2,999,232
商品及び製品	3,084,119	3,266,210
仕掛品	1,159,194	1,230,151
原材料及び貯蔵品	2,446,221	3,242,846
その他	649,690	672,470
貸倒引当金	△31,731	△30,046
流動資産合計	18,793,241	18,254,858
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,666,482	5,184,465
機械装置及び運搬具（純額）	4,778,910	5,043,284
土地	2,067,907	2,213,021
建設仮勘定	1,586,568	1,996,363
その他（純額）	302,234	242,416
有形固定資産合計	13,402,103	14,679,550
無形固定資産		
投資その他の資産	861,124	904,362
投資有価証券	494,875	574,989
繰延税金資産	52,601	77,063
退職給付に係る資産	113,970	121,339
その他	150,656	160,874
貸倒引当金	△3,099	△3,100
投資その他の資産合計	809,004	931,166
固定資産合計	15,072,232	16,515,079
資産合計	33,865,473	34,769,938

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,552,330	1,596,516
電子記録債務	360,689	302,456
1年内返済予定の長期借入金	89,037	201,920
リース債務	33,803	31,368
未払金	1,233,811	961,870
未払法人税等	244,237	126,103
賞与引当金	405,837	407,823
その他	693,265	729,223
流動負債合計	4,613,013	4,357,282
固定負債		
長期借入金	1,246,262	1,211,219
リース債務	75,537	51,035
繰延税金負債	104,305	246,958
退職給付に係る負債	132,061	141,098
その他	295,176	330,415
固定負債合計	1,853,343	1,980,727
負債合計	6,466,356	6,338,009
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142,500	2,142,500
資本剰余金	2,167,890	2,167,890
利益剰余金	21,534,681	22,031,913
自己株式	△208,831	△208,939
株主資本合計	25,636,239	26,133,364
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	183,413	249,953
為替換算調整勘定	1,590,364	2,072,549
退職給付に係る調整累計額	△10,901	△23,938
その他の包括利益累計額合計	1,762,876	2,298,564
純資産合計	27,399,116	28,431,929
負債純資産合計	33,865,473	34,769,938

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	21,119,336	20,080,975
売上原価	14,714,907	14,077,978
売上総利益	6,404,429	6,002,997
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	525,224	393,172
従業員給料	1,454,071	1,496,706
従業員賞与	333,098	259,053
貸倒引当金繰入額	9,083	△3,689
賞与引当金繰入額	173,940	165,114
退職給付費用	2,756	116,788
減価償却費	231,328	235,804
研究開発費	259,556	262,263
その他	1,974,602	2,023,502
販売費及び一般管理費合計	4,963,661	4,948,718
営業利益	1,440,768	1,054,279
営業外収益		
受取利息	16,697	37,811
受取配当金	17,431	9,580
為替差益	183,750	407,522
デリバティブ評価益	995	—
保険配当金	5,884	7,421
助成金収入	1,483	—
その他	38,340	21,281
営業外収益合計	264,582	483,616
営業外費用		
支払利息	39,860	88,276
デリバティブ評価損	—	718
その他	2,337	4,207
営業外費用合計	42,198	93,203
経常利益	1,663,152	1,444,692
特別利益		
固定資産売却益	216,961	1,399
投資有価証券売却益	73,939	23,641
特別利益合計	290,900	25,041
特別損失		
固定資産売却損	5,281	79
固定資産除却損	8,128	5,704
特別損失合計	13,409	5,784
税金等調整前当期純利益	1,940,643	1,463,949
法人税、住民税及び事業税	652,558	467,873
法人税等調整額	11,441	109,639
法人税等合計	663,999	577,512
当期純利益	1,276,644	886,436
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,276,644	886,436

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	1,276,644	886,436
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△79,530	66,539
為替換算調整勘定	1,059,415	482,185
退職給付に係る調整額	3,419	△13,036
その他の包括利益合計	983,304	535,688
包括利益	2,259,949	1,422,124
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,259,949	1,422,124
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,142,500	2,167,890	20,661,144	△208,768	24,762,766
当期変動額					
剰余金の配当			△403,107		△403,107
親会社株主に帰属する当期純利益			1,276,644		1,276,644
自己株式の取得				△63	△63
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	873,536	△63	873,473
当期末残高	2,142,500	2,167,890	21,534,681	△208,831	25,636,239

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	262,943	530,948	△14,320	779,571	25,542,337
当期変動額					
剰余金の配当					△403,107
親会社株主に帰属する当期純利益					1,276,644
自己株式の取得					△63
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△79,530	1,059,415	3,419	983,304	983,304
当期変動額合計	△79,530	1,059,415	3,419	983,304	1,856,778
当期末残高	183,413	1,590,364	△10,901	1,762,876	27,399,116

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,142,500	2,167,890	21,534,681	△208,831	25,636,239
当期変動額					
剰余金の配当			△389,204		△389,204
親会社株主に帰属する当期純利益			886,436		886,436
自己株式の取得				△107	△107
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	497,231	△107	497,124
当期末残高	2,142,500	2,167,890	22,031,913	△208,939	26,133,364

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	183,413	1,590,364	△10,901	1,762,876	27,399,116
当期変動額					
剰余金の配当					△389,204
親会社株主に帰属する当期純利益					886,436
自己株式の取得					△107
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	66,539	482,185	△13,036	535,688	535,688
当期変動額合計	66,539	482,185	△13,036	535,688	1,032,812
当期末残高	249,953	2,072,549	△23,938	2,298,564	28,431,929

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,940,643	1,463,949
減価償却費	1,644,329	1,711,754
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19,401	△1,499
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	9,083	△3,422
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△148,025	△23,837
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△36,983	△7,369
受取利息及び受取配当金	△34,128	△47,391
支払利息	39,860	88,276
為替差損益 (△は益)	△25,106	△212,936
投資有価証券売却損益 (△は益)	△73,939	△23,641
固定資産売却損益 (△は益)	△211,680	△1,319
売上債権の増減額 (△は増加)	381,105	488,348
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△895,245	△727,512
仕入債務の増減額 (△は減少)	△345,230	△232,701
未払又は未収消費税等の増減額	△133,027	63,293
その他	1,006,753	△463,571
小計	3,099,007	2,070,418
利息及び配当金の受取額	34,128	47,391
利息の支払額	△34,261	△87,240
法人税等の支払額	△875,458	△600,257
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,223,416	1,430,311
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△183
有形固定資産の取得による支出	△2,669,220	△2,455,046
有形固定資産の売却による収入	305,223	1,652
有形固定資産の除却による支出	△5,827	△1,106
無形固定資産の取得による支出	△14,755	△35,677
投資有価証券の取得による支出	△10,007	△5,534
投資有価証券の売却による収入	110,837	44,843
貸付けによる支出	—	△6,249
貸付金の回収による収入	2,155	795
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,281,593	△2,456,506
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	—	△98,686
リース債務の返済による支出	△97,202	△60,530
自己株式の取得による支出	△63	△107
配当金の支払額	△403,107	△389,204
財務活動によるキャッシュ・フロー	△500,373	△548,529
現金及び現金同等物に係る換算差額	229,941	281,619
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△328,608	△1,293,104
現金及び現金同等物の期首残高	7,164,309	6,835,700
現金及び現金同等物の期末残高	6,835,700	5,542,595

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(退職給付債務の計算方法の変更)

国際財務報告基準(IFRS)を適用している連結子会社P.T.カネフサインドネシアでは、従来より退職給付の勤務期間への帰属についてIAS第19号を適用し、従業員の勤務期間に応じて退職給付債務を認識する会計処理を行っていましたが、2021年5月のIFRS解釈指針委員会アジェンダ決定「給付の勤務期間への帰属(IAS第19号)」及び2022年4月にインドネシアの会計基準設定主体(DSAK-IAI)が発行した「給付金を勤務期間に帰属させることに関するプレスリリース(PSAK 24プレスリリース)」を踏まえて、前連結会計年度より、退職給付を帰属させる勤務期間を見直し、退職給付を支給する義務が発生する期間に退職給付債務を認識する方法に変更しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社は、総合刃物メーカーとして、国内外で工業用機械刃物の生産、仕入及び販売をしております。海外においてはインドネシア、米国、欧州、中国、ブラジル、ベトナム等の各地域は主として現地法人が担当し、国内及び他の海外地域は当社が担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社は、工業用機械刃物事業について、主要な現地法人別の生産・販売体制を基礎とした地域別セグメントから構成されており、「日本」、「インドネシア」、「米国」、「欧州」、「中国」、「ブラジル」及び「ベトナム」の7つを報告セグメントとし、その他の地域・事業を「その他」として区分しております。各報告セグメントでは、工業用機械刃物及びその関連製品・機械等の生産・販売、刃物の再研磨サービスを行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

- (1) 当社の報告セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場価額等を参考に決定しております。

- (2) (会計方針の変更)に記載のとおり、前連結会計年度に係る連結財務諸表から退職給付に係る退職給付債務の計算方法を変更したため、報告セグメントの利益又は損失の算定方法を同様に変更しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント							
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	ブラジル	ベトナム	計
売上高								
平刃類	4,146,340	2,827,387	361,830	711,487	567,460	151,663	42,955	8,809,124
精密刃具類	3,813,994	206,077	103,897	37,448	47,105	—	29,104	4,237,628
丸鋸類	8,020,155	1,059,497	1,388,878	1,658,886	1,241,147	461,884	814,163	14,644,612
商品他	996,510	118,273	37,125	2,805	17,185	11,767	1,282	1,184,950
顧客との契約から生じる収益	16,977,001	4,211,236	1,891,731	2,410,627	1,872,897	625,314	887,505	28,876,315
外部顧客への売上高	11,781,053	2,453,521	1,891,344	2,410,060	856,253	624,905	221,657	20,238,796
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,195,947	1,757,715	386	567	1,016,644	408	665,848	8,637,518
計	16,977,001	4,211,236	1,891,731	2,410,627	1,872,897	625,314	887,505	28,876,315
セグメント利益	1,009,328	435,781	134,458	144,424	11,528	97,500	61,313	1,894,334
セグメント資産	28,622,170	4,941,247	1,397,360	1,369,716	2,356,022	503,307	3,628,783	42,818,607
その他の項目								
減価償却費	1,011,308	272,666	17,696	18,421	140,794	17,027	151,566	1,629,482
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,521,718	365,363	8,714	2,756	64,893	3,795	952,468	2,919,711

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
売上高				
平刃類	28,797	8,837,921	△2,005,296	6,832,625
精密刃具類	40,756	4,278,384	△299,463	3,978,921
丸鋸類	788,211	15,432,823	△5,440,568	9,992,255
商品他	22,954	1,207,904	△892,369	315,534
顧客との契約から生じる収益	880,720	29,757,035	△8,637,698	21,119,336
外部顧客への売上高	880,540	21,119,336	—	21,119,336
セグメント間の内部売上高又は振替高	180	8,637,698	△8,637,698	—
計	880,720	29,757,035	△8,637,698	21,119,336
セグメント利益	18,398	1,912,733	△471,965	1,440,768
セグメント資産	629,064	43,447,671	△9,582,198	33,865,473
その他の項目				
減価償却費	14,870	1,644,352	△23	1,644,329
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	21,970	2,941,682	△25,546	2,916,136

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント							
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	ブラジル	ベトナム	計
売上高								
平刃類	3,919,211	2,343,817	369,710	738,662	644,484	154,473	24,459	8,194,819
精密刃具類	3,814,013	198,877	220,202	73,228	30,796	201	34,430	4,371,750
丸鋸類	6,708,153	1,024,794	1,645,015	1,357,416	915,913	565,450	767,703	12,984,446
商品他	711,281	101,542	39,817	3,744	29,451	12,422	992	899,252
顧客との契約から生じる収益	15,152,659	3,669,031	2,274,745	2,173,051	1,620,646	732,548	827,585	26,450,269
外部顧客への売上高	10,600,581	2,194,128	2,274,368	2,172,141	758,357	732,548	160,824	18,892,949
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,552,078	1,474,903	377	910	862,289	—	666,761	7,557,320
計	15,152,659	3,669,031	2,274,745	2,173,051	1,620,646	732,548	827,585	26,450,269
セグメント利益	489,636	201,121	183,297	△8,681	△256,731	109,420	△73,354	644,709
セグメント資産	29,454,047	5,026,110	1,579,465	1,189,135	2,175,484	587,791	4,915,482	44,927,516
その他の項目								
減価償却費	965,828	302,483	12,898	19,954	134,624	9,048	251,286	1,696,123
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,448,251	194,043	8,231	—	71,688	4,116	1,001,583	2,727,915

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
売上高				
平刃類	72,727	8,267,546	△1,830,843	6,436,703
精密刃具類	58,067	4,429,818	△338,608	4,091,209
丸鋸類	1,035,449	14,019,896	△4,769,314	9,250,581
商品他	22,018	921,271	△618,789	302,481
顧客との契約から生じる収益	1,188,262	27,638,531	△7,557,555	20,080,975
外部顧客への売上高	1,188,026	20,080,975	—	20,080,975
セグメント間の内部売上高又は振替高	235	7,557,555	△7,557,555	—
計	1,188,262	27,638,531	△7,557,555	20,080,975
セグメント利益	38,406	683,115	371,164	1,054,279
セグメント資産	725,583	45,653,100	△10,883,161	34,769,938
その他の項目				
減価償却費	17,421	1,713,545	△1,790	1,711,754
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	18,703	2,746,618	△90,061	2,656,556

(注) 1. 「その他」の区分は、以下のとおりであります。

- ・インド、メキシコ
- ・日本…損害保険代理店業務など

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

①セグメント利益

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	△89,404	138,786
棚卸資産の調整額	△367,134	243,943
その他	△15,426	△11,564
合計	△471,965	371,164

②セグメント資産

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間の債権と債務の相殺消去	△5,394,626	△5,433,778
セグメント間の投資と資本の相殺消去	△3,551,035	△4,672,475
その他	△636,536	△776,907
合計	△9,582,198	△10,883,161

③その他の項目

減価償却費

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
未実現損益の消去	△23	△1,790
合計	△23	△1,790

有形固定資産及び無形固定資産の増加額

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
未実現損益の消去	△25,546	△90,061
合計	△25,546	△90,061

3. セグメント利益又は損失は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,971.13円	2,045.46円
1株当たり当期純利益	91.84円	63.77円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. (会計方針の変更)に記載のとおり、退職給付債務の計算方法を変更しており、前連結会計年度については、遡及適用後の連結財務諸表となっております。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,276,644	886,436
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,276,644	886,436
普通株式の期中平均株式数(千株)	13,900	13,900

(重要な後発事象)

該当事項はありません。